

経済統計任意レポート課題(その2)

河田 正樹

2008年12月1日

課題 年収や貯蓄現在高の階級別データについて、Excelでローレンツ曲線を描き、ジニ係数を計算し、考察をおこなってみよ。(最大20点加点)

- 年収や貯蓄現在高の階級別データには、家計調査のデータを用いることができる。この家計調査のデータを用いて、「地方と都市部で、年収の不平等度がどのように異なるのか」とか、「5年前と現在で、貯蓄現在高の不平等度がどのように異なるのか」などを考察することが可能である。
- スライドで示した、平成19年の年収階級別データは、次のような手順で得ることができる。
 1. 家計調査のページ(講義用HPからリンクあり)を開く。
 2. 「統計表一覧」をクリックし、統計表のページに行く。
 3. 「家計収支編」の「詳細結果表」をクリックする。
 4. 「二人以上世帯(平成12年から掲載)」の「年」のところを開き、「2007年」のところをクリックする。
 5. 2-6表に、「年間収入階級別(全国・全都市・都市階級)」があるので、このブックの「2-6 全国・二人以上の世帯」のシートのデータがスライドのデータである。
- 2-6表のうち、各自の関心にあうものを用いれば良い。
- 講義用HPにローレンツ曲線の描き方、ジニ係数の求め方のページを公開するので、それを参考にすること。
- 留学生は母国のデータについてやってみてもよい。
- ただローレンツ曲線を描き、ジニ係数を求めただけでは、あまり加点対象にならない。ローレンツ曲線、ジニ係数からどのようなことがわかるかの考察がきちんとされていることが、評価のポイントである。

提出について

- 提出期限…年度末(詳細な日付は後日お知らせします)
- 様式…A4用紙を用いること。Excelで描いたグラフを考察を書いたWord文書に貼り付けることが望ましいが、Excelのグラフの余白に手書きの考察を書いたものも受け付ける。ExcelのグラフをWord文書に貼りつける方法は、講義用HPにあるので、分からない人はそちらを参考にすること。